

# 飲水思源

町長

松岡市郎

## トップアスリート「プロの力」から学ぶ

今、町では自然や社会条件の良さを生かし、スポーツ選手、音楽、写真関係者などに合宿受け入れの推進を図ることにしている。8月上旬から東京ヴェルディ所属のトライアスロンチーム、山倉和彦監督と選手10人が2週間を超える合宿にやってきました。中には今年4月宮古島トライアスロン女子優勝の塩野絵美さん(31)、今年の日本トライアスロン選手権23歳以下女子2位の実績を持つている蔵本葵さん(22)がいる。

塩野選手は4年前から東川で毎年夏合宿している。10時間以上も連続して水泳自転車、そして走り続けるという日本トライアスロン界の長距離タイプ女性選手の第一人者。鍛え抜かれ引き締まった体まさに鉄人選手(アイアンマン)にふさわしい体型である。

一方、2年前の合宿に来町した時に初めてお会いした蔵本選手は、小柄で、丸顔、ポチャっとしたタイプ。その時は「えっ、本当にトライアスロン選手?」と疑っていた。本人には大変失礼であるが、当時はタイムも「まあ、それほどでも…」と。

ところが、8月6日の大雪山忠別湖トライアスロン大会にオープン参加。いやいや、水泳では男子選手とタイムは変わ

らない。今年も女性の部で優勝し、昨年まで断トツで3連覇を果たしてきたJR北海道所属の沢田愛里選手(32)に4分以上の差をつけている(沢田選手は水泳が苦手とか)。

自転車の走りもすごい。さすがプロの選手! 「体型」いや「見た目」で判断してはいけない。日本を代表するプロ選手の力を改めて感じた。自分に打ち勝ち、常に「より上」を目指し、毎日厳しいトレーニングに耐え抜いている。それは2人の人並外れた足や背中の筋肉と日焼けが物語っている。

塩野選手のブログを見ると「現状に満足せず、常にチャレンジジャーとして貪欲にやっつけていきたい」と書いている。

さて、公務員も住民サービス向上に努めるプロ。毎日の仕事ぶりを示す「ペンだこ」も古語となつてしまったが、より良い状況を目指しチャレンジすることを学ばなくてはならない。いつも「これで良いのか」と自問自答を繰り返し、コツコツと実践を積み上げていくことが大切である。

人との出会いはさまざまな刺激を与えてくれ、それが「やる気」となっていく。そして心構えを初心に戻してくれる。頑張ろう、アスリートたち!!

## 文化交流館 新刊図書・ビデオ案内

★本、DVDの蔵書リクエストをお受けしています

貸し出し期間は、図書は1人5冊まで14日間、ビデオは1人2本まで4日間です。返却期間を守りましょう(夜間返却窓口もご利用ください)。



樽のモーガン夫婦  
(映画、DVD)  
ソニーピクチャーエンターテイメント

夫は全米屈指の敏腕弁護士。妻はマンハッタン不動産女王。人もうらやむ完璧な超セレブカップルのはずだった。夫の浮気が発覚するまでは! 夫は浮気発覚後、妻との関係の修復に必死になるが、妻の気持ちは冷めきってしまったまま。そんな微妙な関係の中、2人は殺人事件を目撃してしまい、証人保護プログラムによって夫婦一緒に姿を消すことに…。(103分)



いのちのしずく  
(児童書)  
川崎康男/著、農山漁村文化協会/刊

房次が歩いていると、子どもたちが「院長さんだ!」と喜んであいさつする。深夜でも吹雪でも、求められれば往診する。貧しい人から治療代は取らぬ。大正から昭和にかけて、アイヌの町・白老で地域医療に生涯を捧げ、町民の誰からも慕われた町医者・高橋房次の頑固一徹の生涯と家族愛を描く。



食のつくりびと  
(一般書)  
小西由稀/著、無双舎/刊

試行錯誤を繰り返しながら、多くの時間を費やして自分の信じたものづくりを貫いている姿はカッコいい。「自然相手の仕事だから、いちいち心が折れていたらやっつけられない。見えるところばかり見えていちゃダメ。見えないところも見ないと」と彼らは言う。食卓のお皿の向こう側にいて、おいしいものをつくっている北海道の生産者たちの物語。